

読書新聞

2011年(平成23年)
5月22日 曜日

介護が必要になり、旅行をあきらめる高齢者は少なくない。しかし、介助付き旅行を扱う旅行会社や、ボランティアを仲介するNPOもある。サービスや費用を知り、上手に活用すれば、旅や外出の可能性が広がらそう。

読み得 医療&介護

「車いす生活になって旅行なんて無理だと思っただけで、みんなの手を借りて孫に空へ、温泉にも入らせて良かった」
こう話すのは、東京都内のA子さん(77)。以前は公務員の長男(50)と同居していたが、手足の筋力が急速に弱まり、昨春から介護施設で暮らす。
そんなA子さんと長男は1月、長女(51)家族が住む北海道へ3泊4日で旅行し、長女夫婦や3人の孫にも楽しんでくれた。
介護費用は、介護度によって異なり、A子さんのように

介助頼んで旅に出る



トランセルパーも同行し北海道旅行を楽しんだA子さんと長男(今年1月、札幌市で)

うに要介護3以上の場合、1日2万6250円。このほか、同行ヘルパーの交通費や宿泊費などがかかる。

北海道旅行では、同行ヘルパーに夜間同室介護も依頼。車いすで乗り降りできる介護タクシーも利用し、総額は約60万円(別表参照)だった。「人件費などがかかるが、行きたい場所に行き、会いたい人に会う意味は大きい」と長男。その後、も介護施設からの一時帰宅の際などに利用している。

◆**介護旅行の注意点**
※日本トランセルパー協会 篠塚恭一理事長より
・旅行計画には余裕を
・ヘルパー情報は電話で確認
・交通運賃など障害者割引の確認を



介護旅行の情報収集に役立つサイト

◆ **ほぼネット** (<http://www.hohonet.info/>) は、ジャパン・トランセルパーボランティア・ネットワークなどが作成。要介護者や障害者の旅行に役立つ情報を紹介している。

◆ **JR東日本** (お身体の不自由なお客さまへ) (<http://www.jreast.co.jp/equipment/>)

◆ **問い合わせ先**

- ◆ SP I あ・える倶楽部 (☎03・6415・6480)
- ◆ クラヴツアーリズム・バリアフリー旅行センター (☎03・5323・6915)
- ◆ ジャパン・トランセルパーボランティア・ネットワーク (☎042・372・8501)

* 団体バスツアー一括う会社も

また、NPO法人「ジャ

旅行と言っても、本格的な介護が「旅行」を挙げる。介護者の生活での楽しみに32%が「旅行」を挙げる。介護者に関する意識調査」では、普

った「高齢者の日常生活に関する意識調査」では、普

内閣府が2009年に行

0円が、通常ツアー料金に

登録会員(年会費400

で臨む。

より、共に旅を楽しむ姿勢

介助だけに専念するとい

う会社もある。「ツアー1

介助付きの団体旅行を扱

人まで、程度はさまざま。同法人のおぞまき理事長は「情報を集めたうえで、介助を頼む場合は、自分が何かできず、回してほしいから、ツアーの旅費の一部を負いか、整理して伝えた方がよい」とアトバイスする。

◆A子さん一家北海道旅行の費用	総額約60万円
介護費用(要介護3以上2万6250円×4日)	10万5000円
夜間同室介護費用(6300円×3日)	1万8900円
介護者賠償責任保険、旅行傷害保険など	約1万4000円
介護タクシー代(東京、北海道計3日分)	約8万円
往復航空運賃、ホテル/バリアフリー/公宿泊費3泊(3人分=家族2人+ヘルパー1人)、介護旅行手配料金	約38万円